

令和3年6月

伊東市議会 6月定例会

一般質問要旨

伊東市議会

一 般 質 問 順 序

- 1 佐 藤 周 君
(6月15日(火) 10時30分～11時20分)
- 2 篠 原 峰 子 君
(6月15日(火) 13時～13時50分)
- 3 杉 本 憲 也 君
(6月15日(火) 14時～14時50分)
- 4 仲 田 佳 正 君
(6月15日(火) 15時～15時50分)
- 5 杉 本 一 彦 君
(6月16日(水) 10時～10時50分)
- 6 青 木 敬 博 君
(6月16日(水) 11時～11時50分)
- 7 重 岡 秀 子 君
(6月16日(水) 13時～13時50分)
- 8 長 沢 正 君
(6月16日(水) 14時～14時50分)
- 9 四 宮 和 彦 君
(6月16日(水) 15時～15時50分)
- 10 佐 藤 龍 彦 君
(6月17日(木) 10時～10時50分)

- 11 鳥居康子君
(6月17日(木) 11時～11時50分)
- 12 鈴木絢子君
(6月17日(木) 13時～13時50分)
- 13 田久保眞紀君
(6月17日(木) 14時～14時50分)
- 14 浅田良弘君
(6月17日(木) 15時～15時50分)
- 15 石島茂雄君
(6月18日(金) 10時～10時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 周

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種について、以下2点伺う。
 - (1) 本市のワクチン接種において、キャンセルが発生した場合の対応を伺う。

 - (2) 集団及び個別接種における1日又は1時間当たりの接種可能な人数については、接種を進める中で常に検証し、適正な人数に調整していくことが必要と考えるが、本市における対応を伺う。

- 2 先月行われた市長選挙において、選挙公約で掲げられた防犯カメラの設置に関し、以下4点伺う。
 - (1) 行政区及び自治会による防犯カメラ設置に特化した補助制度創設を公約に掲げた経緯について伺う。

 - (2) 行政区及び自治会への設置費用助成について具体的内容を伺う。

 - (3) 通学路の安全性向上に向けた設置場所の選定について、本市の方針を伺う。

 - (4) 録画データ取扱いに関するガイドラインの作成について伺う。

3 市庁舎設備について、以下4点伺う。

(1) 庁舎利用者の満足度向上のため、庁舎内トイレの温水洗浄便座への更新を図る考えはないか伺う。

(2) 庁舎内の照度は、必要な値を確保されているか伺う。

(3) 異常気象と言われている近年の状況に鑑み、季節の変わり目における冷房の使用開始時期を伺う。

(4) 職員の業務効率を上げるため、パソコン用サブモニターディスプレイの導入を図る考えはないか伺う。

4 令和2年度に赤沢地区で行われた地域タウンミーティングにおいて、市道大街道線の復旧工事計画に関する住民からの質問に対し、国土交通省から補助金交付の内示通知を受けたとの回答があったが、その後の進捗状況及び今後のスケジュールについて伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 篠 原 峰 子

1 新型コロナウイルスワクチンの円滑かつ迅速な接種に向けた取組について、以下3点伺う。

(1) 高齢者に次ぐ優先接種者について、基礎疾患を有する者、高齢者施設の従事者の他に、市内でもクラスターが起きた障がい者施設などへの先行接種が必要と考えるが、本市の先行接種対象者と、それらを含めた一般接種対象者への接種券の発送時期及び接種時期の予定について伺う。

(2) やむを得ない事情がある場合は住民票所在地外でも接種が受けられることとなっており、本市にも一定数いると考えられることから、本市における対応について伺う。

(3) 学校関係職員や観光業等事業者への職域接種について、本市の考えを伺う。

2 本市における子宮頸がんワクチン接種について、以下4点伺う。

(1) 公費でワクチン接種ができるようになった平成25年度から現在までの接種件数を伺う。

(2) 今年度から案内状の送付を再開することに至った経緯を伺う。

(3) 正しい情報を得る中での接種の判断が望ましいことから、厚生労働省が作成しているリーフレットについて、学校等を通じ、公費で接種が可能な小学校6年生から高校1年生の女子全員に配布すべきであると考えがいかがか。

(4) 高校1年生は公費助成対象の最終年となり、また、新型コロナウイルスワクチン接種との兼ね合いもあることから、より丁寧な案内が必要となると考えるが、いかがか。

3 奨学金制度の充実という観点から、以下3点伺う。

(1) 市長公約に掲げた奨学金制度の拡大について、現状及び内容を伺う。

(2) 日本学生支援機構の奨学金の返済に関して、国や自治体が貸与型奨学金の返済を「肩代わり」する支援制度が全国で広がっているが、本市においても、人口減少克服・地方創生の観点から、本市への住民登録等の条件を満たした対象者の奨学金返済を支援する「肩代わり」奨学金制度を導入すべきであると考えがいかがか。

(3) 伊東市育英奨学金をはじめとする様々な支援制度を周知するための取組について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 憲 也

- 1 歴史・文化を基点とした行政運営について、以下2点伺う。
 - (1) 本年改正される伊東市景観形成基本計画で新たに掲げられた基本方針6「歴史・文化を大切にした景観をつくります」に係る取組について、以下2点伺う。
 - ア 保全の対象として一覧表に明記されていない本市指定文化財が存在する理由及び同文化財への対応を伺う。
 - イ 「歴史的文化的資産（文化財等）を保全し、文化財等を活用した景観づくり」を推進するための具体的な取組及びそのスケジュールについて伺う。
 - (2) 2023年に関東大震災から100年を迎えることから、関東大震災の歴史や教訓を通じて市民の防災意識を醸成するために、関東大震災100周年にちなんだ事業を実施すべきと考えるが、いかがか。
- 2 第6期伊東市障がい福祉計画を見ると、今後の障害福祉サービスの需要増加が見込まれるが、市民の利便性向上の観点から、介護サービス事業所同様、本市の障害福祉サービス事業所の一覧表を作成し、オープンデータ化を図る考えはないか伺う。
- 3 子供たちに寄り添った学校運営に関して、以下2点伺う。
 - (1) 人材の適正配置の観点から、校長、教頭を除く本市内各小・中学校の教職員数及びその充足状況を伺うとともに、教職員の労働状況について伺う。
 - (2) 特別支援教育支援員等の各種支援員や介護員の配置状況を伺うとともに、運用上の課題及び当該制度の充実化に向けた取組状況について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 仲 田 佳 正

- 1 山頂にビュースポットやカフェが整備され、観光名所としての価値が高まった小室山について、山頂への観光トイレの設置や恐竜広場のトイレの改修など、さらなる整備に対する考えを伺う。

- 2 新型コロナウイルスワクチン接種について、64歳以下の方への接種計画について伺う。また、本市において職域接種を導入する予定はあるか伺う。

- 3 令和5年度から実施される東小学校・西小学校及び旭小学校の統合に関し、以下3点伺う。
 - (1) 登下校時における児童の安全確保の観点から、遠方より登校する児童のためのスクールバスの導入について、本市の考えを伺う。

 - (2) 統合後の西小学校及び旭小学校の学校施設開放について、本市の考えを伺う。

 - (3) 統合後の放課後児童クラブへの支援策について具体的な取組を伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

- 1 5月23日に執行された伊東市長選挙において、小野市長は再選を果たしたが、投票率は44.39%と過去最低であり、市長自身、今後の市政運営を考える上で様々な課題を感じたのではないかと考えるが、今回の選挙結果について、市長はどのように総括し、今後の市政運営に反映させていくのか伺う。

- 2 新型コロナウイルスワクチン接種予約の受付方法や対応に関しては、市民から多くの苦言が呈されたが、現在の市内におけるワクチン接種の進捗状況及び今後の展望について伺う。

- 3 今年の3月定例会の一般質問において「SDGs未来都市」への応募に関し、市長から前向きな答弁をいただいたが、来年度の応募に向けた準備状況について伺う。

- 4 本市の教育環境における共生社会形成に向けては、障害者の権利に関する条約に基づくインクルーシブ教育システムの理念が重要であり、その構築のためには特別支援教育の充実や施設整備等を着実に進めていく必要があると考えることから、以下4点伺う。
- (1) 市内小・中学校における特別支援学級の現状及び今後の展望について伺う。

 - (2) 市内小・中学校施設におけるバリアフリー化の現状及び今後の整備に係る展望について伺う。

 - (3) 本市の通級指導教室の現状について伺う。

 - (4) 特別支援教育の充実のためには、本市にある県立東部特別支援学校伊東分校との連携は不可欠であると考えことから、3校統合後における伊東分校児童・生徒とのインクルーシブ教育について、本市の考えを伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 青 木 敬 博

- 1 昨年度実施したデジタル広告の結果をどのように分析しているか伺う。

- 2 市役所で行う各種手続に関し、電子申請などのシステムを積極的に利用していくことを検討してはいかがか。

- 3 伊東駅周辺道路及びロータリー内の混雑緩和に向け、伊東駅前駐車場における、入庫後の無料時間の延長を検討してはいかがか。

- 4 新型コロナウイルス感染症の収束後、市民を対象とした市内飲食店専用クーポンの発行を検討してはいかがか。

- 5 市内全ての小・中学校においてインターネット環境が整備されたことは、教職員の労働環境の改善にもつながると考えることから、教職員の I T 機器の利用状況に関し、以下2点伺う。
 - (1) 教職員の会議におけるウェブ会議等の開催状況について

 - (2) 授業で使用する資料の I T 機器を利用するの共有状況について

一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

1 希望する市民全員が新型コロナウイルスワクチン接種を受けられる体制づくりに関し、
以下3点伺う。

(1) 高齢者の集団接種の進捗状況を伺う。

(2) 6月7日から、大規模な接種枠を確保して集団接種の追加予約が行われているが、
追加予約に至った要因を伺うとともに、追加予約の受付に際し、5月10日から行わ
れた当初の集団接種予約時からの改善点を伺う。

(3) 独り暮らしなど自力での手続や移動が困難な高齢者への支援について、本市の考え
を伺う。

2 コロナ対策においても要となる伊東市民病院の医師確保に関し、医療従事者確保対策
事業交付金の交付状況を伺う。

3 移住定住対策の進展について伺う。

(1) 令和2年度の移住状況について伺う。

(2) 令和2年10月に開始した「はじめようITO新生活応援事業」について、これまでの利用状況を伺う。

(3) 静岡県住まいづくり課が「テレワーク対応リフォーム補助制度」及び「みどりの住環境整備補助制度」を始めたが、本市として、どのように周知し、活用を図っていくのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 長 沢 正

1 認知症対策について、以下4点伺う。

(1) 本市における認知症の方の人数を伺う。

(2) 近年の徘徊により行方不明となった方の人数を伺う。

(3) 「伊東市高齢者あんしん見守りネットワーク」の登録者数を伺う。

(4) GPS機器の購入や貸与、また、損害賠償責任保険加入に対する補助について、本市の考えを伺う。

2 市内のヤスデの発生状況と対策について伺う。

3 有害鳥獣対策の現状について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

1 令和3年4月21日、東京高等裁判所において判決言渡しがあった「令和2年（行コ）第129号 河川占用不許可処分取消請求控訴事件」について、以下3点伺う。

(1) 判決主文は控訴棄却であり、本市が敗訴したことになるが、これに対して、市長は「市の主張が認められた」として、上告せず、判決が確定したが、今後、本件河川占用許可申請をどのように取り扱うのか伺う。

(2) 平成31年2月13日に河川占用不許可処分を行ったことについて、同年3月6日、市議会3月定例会一般質問において、行政手続の内容を確認する意図で取り上げたが、その際の建設部長答弁に従えば、本控訴審判決において、東京高等裁判所が指摘するような手続上の瑕疵があったとは考えられないが、処分当時、答弁内容に相当するような不許可理由を実際には明示していなかったのか伺う。

(3) 本控訴審判決は、全国各地で社会問題化している大規模メガソーラー開発による自然環境破壊に対して、有効な規制手段がない中で、画期的な判決と受け止められており、全国から注目されている。そうした観点からも、本件における、裁判資料等は、判決文だけでなく、その全てを重要な行政文書として永年保存すべきであると考えたいかがか。

2 第1回目の新型コロナウイルスワクチン集団接種の電話予約における混乱に関し、以下3点伺う。

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種は、法定受託事務か自治事務か、その法的位置付けについて伺う。

(2) 電話予約全2,482件中、正規の予約専用センターでは762件に過ぎず、残り1,720件は、庁内コールセンターまたは健康推進課への電話での予約であったとのことであるが、正規の予約専用センターが6回線、庁内コールセンターが7回線と回線数に大きな違いがないにもかかわらず、予約受付数には大きな差があり、正規の予約専用コールセンターがほとんど機能していなかったことが推測されるが、その原因を伺う。

(3) 高齢者接種が完了次第、65歳未満の現役世代を対象とした接種が始まることになると思われるが、時間的な制約の多い現役世代を対象とする接種においては、さらに緻密な接種計画が求められると思われることから、どのような方法で行うのか、その方針を伺う。

3 本市が、株式会社ディーエイチシーと包括連携・災害支援協定を締結していることについて、以下4点伺う。

(1) 同協定は2017年に締結されており、同時期に、全国の自治体において、同様の協定が締結されているようであるが、どのような経緯から協定を締結することになったのか伺う。

- (2) これまでに同協定に基づいて執行された事業があるか伺う。
- (3) 本年5月31日に削除され、既に掲載されていないが、同社はホームページ上に会長である吉田嘉明氏の名前で、「コリアン系」ヘイト声明文を掲載したことから、本市同様に協定を結ぶ複数の市町が「人種差別にあたる」等として、協定の解消などの姿勢を示しており、この声明を問題視しているが、本市における対応を伺う。
- (4) 同協定以外にも、本市では、ふるさと伊東応援寄附金返礼事業において、DHC商品を返礼品として提供しているが、掛川市においては、DHC製品をふるさと納税の返礼品から除外する対応を取っており、このような対応を本市においても検討しているのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 龍 彦

- 1 介護保険における地域支援事業である「生活支援体制整備事業」の取組について、以下2点伺う。
 - (1) 本事業の具体的な内容及び実態について伺う。

 - (2) 今後どのような事業展開を考えているか、また、その課題について伺う。

- 2 災害時に発令する避難情報等の市民への伝達方法について、以下2点伺う。
 - (1) 同報無線のデジタル化を図ったことによる効果について伺う。

 - (2) 同報無線の難聴地域対策をどのように講じていくか、また、対策内容の周知方法について伺う。

- 3 市長選挙において公約に掲げた中学校制服の選択制について、以下2点伺う。
 - (1) 制服の選択制を取り入れることとした経緯を伺う。

 - (2) 選択制の導入に当たり、ジェンダーの問題も含め、男女に関する偏見を持たない環境づくりなど、今後どのように取り組んでいくのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 鳥 居 康 子

- 1 昨年度、一般廃棄物処理基本計画が策定されたが、その中で、特に課題とされているプラスチック製容器包装の収集について、現在は一部地域でのみの実施にとどまっているが、市内全域で実施する必要があると考えることから、今後の取組について伺う。また、古着及び古布に係る拠点回収を実施すべきと考えるが、いかがか。

- 2 災害対策基本法の改正により地方自治体の努力義務となった、災害時における避難行動要支援者の個別避難計画の作成について、今後、本市においてどのように取り組んでいくか伺う。

- 3 昨年度実施された、市立幼稚園・保育園のあり方検討委員会における検討内容及び課題を伺う。

- 4 認定こども園の設置について、その見通しを伺う。

5 市長選挙時の公約として掲げられた、幼稚園における給食の実施について、その見通しを伺う。

6 18歳未満の介護者「ヤングケアラー」の問題については、正確な実態の把握が困難とされている中で、実態の全容把握に向け、今後、学校においてどのように取り組んでいくか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 鈴 木 絢 子

- 1 静岡県において令和元年6月1日から運用を開始した、スマートフォン向け総合防災アプリ「静岡県防災」に関し、このアプリは各種緊急情報の通知から、ハザードマップの確認、平時の防災学習や避難トレーニングまで、災害時に役立つ機能を幅広く備えているが、本市においてこのアプリをどのように活用していくか伺う。

- 2 3年間継続事業であるシティプロモーション推進事業において、2年目に当たる昨年度にブランドブックを作成したが、どのようなコンセプトで作成し、今後どのように活用していくか伺う。

- 3 市長公約では、「誰もが安全・安心に暮らすことができるまち」にするため、防犯カメラの整備を進めていくということだが、今後の取組を伺う。

- 4 小・中学校におけるトイレの洋式化について、現在の設置状況及び今後の取組を伺う。

- 5 令和5年度に予定される東小学校、西小学校及び旭小学校の統合に向け設置された地域協議会について、先日、第1回目の協議会が開催されたが、統合に向けた現在の課題を伺うとともに、その解消に向け、今後どのように進めていくのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 田久保 眞 紀

1 新図書館建設に関し、以下2点伺う。

(1) 建設に向けた進捗状況及び今後のスケジュールを伺う。

(2) 今後の事業に要する費用及び建設後の維持管理に係る費用の見込みについて伺う。

2 (仮称)伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設事業について、以下2点伺う。

(1) 建設予定地の現状について伺う。

(2) 判決の出た河川占用について、市としてどのような対応をしていくのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

- 1 本市における新型コロナウイルスワクチン接種に関して、以下9点伺う。
 - (1) 高齢者集団接種予約に関し、本市が専用予約センターを経由せず直接予約を受け付けたことにより不公平が生じたとして、市の運営手法や対応を疑問視する報道がされたが、今回の追加募集に当たっての改善点について
 - (2) 65歳以上の高齢者の予約状況及び接種に係る支援について
 - (3) ファイザー社のワクチンは接種対象年齢が16歳以上となっているが、12歳から15歳までの接種について
 - (4) 64歳以下を対象としたワクチン接種に関し、予約方法及び接種時期について
 - (5) 自宅療養者に対するワクチンの接種方法について
 - (6) 集団接種会場におけるこれまでの実績について
 - (7) 当日キャンセルが出た場合の余剰ワクチンへの対応について
 - (8) 集団接種会場における副反応への対応について
 - (9) 静岡県広域集団接種について

- 2 新型コロナウイルス感染症により、本市の基幹産業である観光業への影響が深刻であるが、県境をまたぐ旅行等に制限がある中、マイクロツーリズムが注目されていることから、県民を対象とした観光施策について、今後検討する考えはないか伺う。

- 3 自治体が災害時に発令していた避難勧告が廃止され、避難指示に一本化する改正災害対策基本法が本年5月20日に施行されたが、市民への周知及び今後起こり得る災害時の伝達方法について伺う。

- 4 厚生労働省及び文部科学省では、家族の世話をする18歳未満の子供「ヤングケアラー」の全国調査を実施し、支援に向けた取組が開始されたところであり、当事者の早期発見につなげるため自治体による実態調査も促しているが、この取組に対する本市の考えを伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 石 島 茂 雄

- 1 人工芝に整備される市民運動場に関し、スポーツツーリズムの観点から、将来的にロッカーやシャワールームなどの施設整備をしてはかがか。

- 2 新図書館建設に関し、コロナ禍で今後さらに税収減が見込まれる中、現在予定している規模の図書館建設が適正であると考えるか伺う。

- 3 市長が公約に掲げられた防犯カメラの整備について、以下3点伺う。
 - (1) 市内における現在の設置状況を伺う。

 - (2) 公共施設における現在までの管理及び運営方法について伺う。

 - (3) 今後、防犯カメラを増設する時期、地域及び規模について伺う。

- 4 昨年度開催された大室山山頂花火大会が好評であったことから、小室山山頂や一碧湖湖水における花火大会の開催を検討してはかがか。